

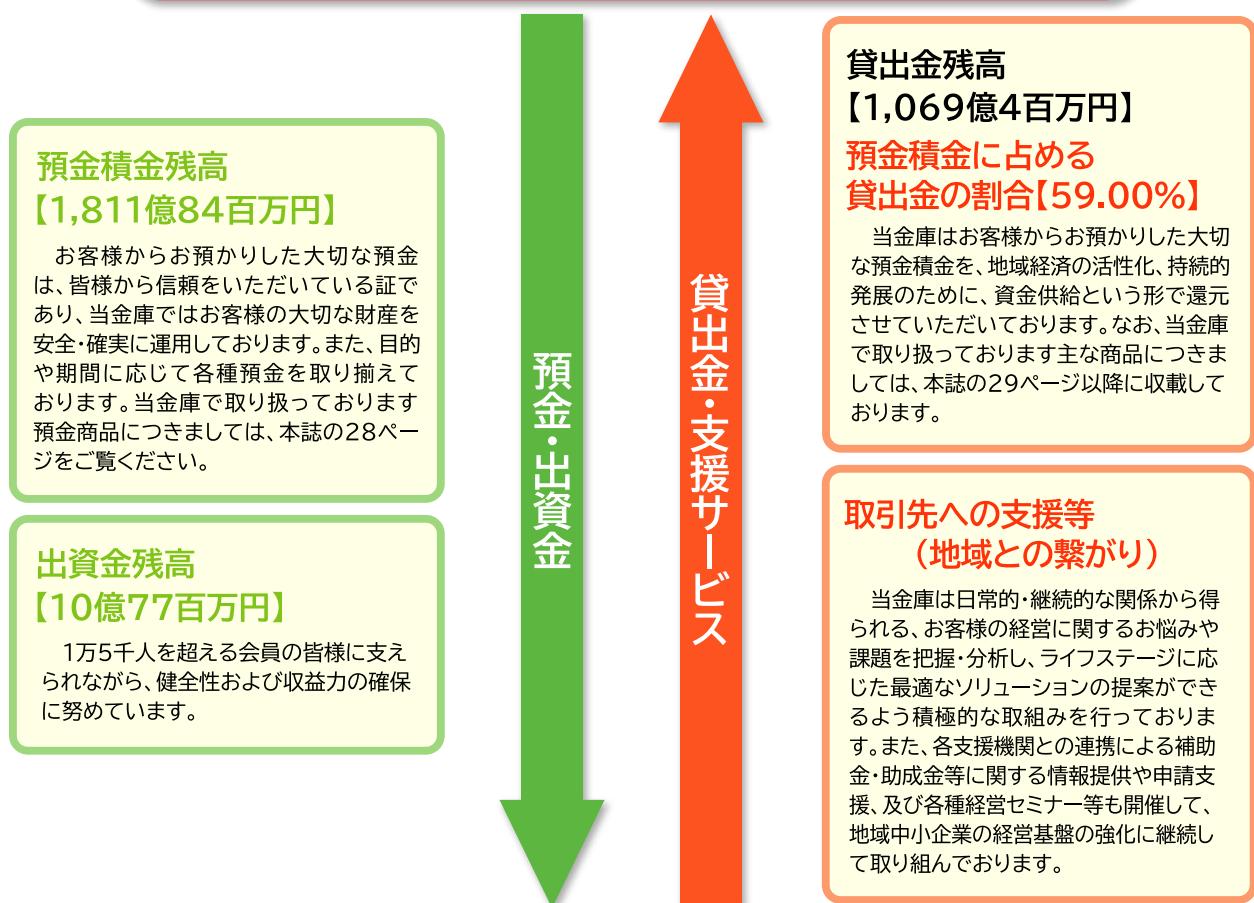
「地域になくてはならない信用金庫」を目指して

当金庫の地域経済活性化への取組みについて

当金庫は、熊本市とその周辺地域を主な営業区域と定め、地元中小企業事業者の皆様や地域住民の皆様に「会員」や「お取引先」となっていただき、営業を営んでおります。その営業は「互いを助け合い・互いに発展して行く」ことを基本理念としており、数多く存在する金融機関の中でも「相互扶助型金融機関」と位置付けられる所以となっております。

地元の皆様との間では強い絆やネットワークを形成しており、「地元のお客様」からお預かりした大切な資金（預金積金）は、資金を必要とする「地元のお客様」を中心にご融資するなど、「地元」の事業や生活繁栄のお手伝いを第一の目標として日々の活動を行っております。熊本信用金庫は単なる金融機能の提供に止まらず、地域社会の一員として地域経済の持続的発展に努め、文化・環境・教育といった多方面も視野に入れながら、広く地域社会の活性化に貢献すべく積極的な活動に取り組んでまいります。

お客様（うち会員15,823人）



熊本信用金庫（常勤役職員数167人、店舗数16店舗）

地域行事への参加

例年、熊本市恒例の「火の国祭り（おてもやん総踊り）」をはじめとして、各地域で催される行事には、多数の役職員が積極的に参加しております。
(詳細につきましては、6ページ以降をご覧下さい)

余資運用残高【784億35百万円】

貸出金以外の余裕資金につきましては、預け金や有価証券等で運用しております。